

毒物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
クロトンアルデヒド	 C_4H_6O / $(CH_3CH=CHCHO)$ 分子量 70.1 CAS No. 4170-30-3	原体及びこれを含有する製剤	外観: 特有の刺激臭のある無色の液体 沸点: 104°C 融点: -76°C 相対蒸気密度: 2.41 (空気=1) 相対比重: 0.85 (水=1) 蒸気圧: 3.2 kPa (25°C) 溶解性: 水; 18.1g/100mL (20°C) エタノール、エーテル、アセトンに可溶 引火点: 8°C (高引火性液体) 安定性・反応性: 酸、塩基と接触すると重合化; 酸化剤と反応すると危険	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット > 50 ~ ≤ 300	ブタノール、クロトン酸、ソルビン酸等の各種化学薬品及び医薬品の製造原料。樹脂及びポリビニルアセタールの製造原料。ポリ塩化ビニルの溶媒。ゴム酸化防止剤。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
クロロ酢酸メチル	 $\text{C}_3\text{H}_5\text{ClO}_2$ 分子量 108.5 CAS No. 96-34-4	原体及びこれを含有する製剤	外観: 特徴的な臭気のある無色の液体 沸点: 130°C 融点: -32°C 相対蒸気密度: 3.7 (空気=1) 相対比重: 1.2 (水=1) 蒸気圧: 650 Pa (20°C) 溶解性: 水; 4.6g/100mL (25°C) アルコール、エーテルに可溶 引火点: 57°C (引火性液体) 安定性・反応性: 還元剤、酸化剤と反応	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット > 50 ~ \leq 300 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ウサギ 318 急性吸入毒性 LC_{50} (ppm (4hr)) ラット 210 ~ 315 (ガス) 皮膚刺激性 ウサギ 強度の腐食性 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	医薬品(ビタミンB1・B6)、香料、農薬、界面活性剤等の溶剤等。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
テトラメチルアンモニウム＝ ヒドロキシド	$ \begin{array}{c} \text{CH}_3 \\ \\ \text{H}_3\text{C}—\text{N}^+—\text{CH}_3 \quad \text{OH}^- \\ \\ \text{CH}_3 \end{array} $ $\text{C}_4\text{H}_{13}\text{NO} / (\text{CH}_3)_4\text{NOH}$ 分子量 91.2 CAS No. 75-59-2	原体及びこれを含有する製剤	外観:白色の吸湿性針状結晶 沸点:135~140°Cで分解 融点:63°C 相対蒸気密度:3.1 (空気=1) 相対比重:1.0(水=1) 蒸気圧: 1.55×10^{-6} hPa (25°C) 溶解性:水;1000g/L(25°C) オクタノール/水 分配係数(log P):-2.47 その他の溶解性: — 安定性・反応性: 水溶液は塩基と強く反応。金属と触れると水素ガスを発生。	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 34~50	半導体及び液晶パネルのオトリソグラフィープロセスにおいて使用。電子部品洗浄剤。触媒。試薬。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

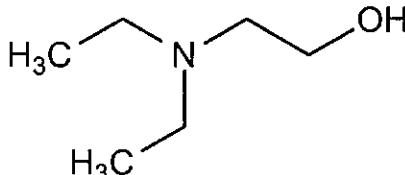
毒物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
プロモ酢酸エチル	 $\text{C}_4\text{H}_7\text{BrO}_2$ 分子量 167.0 CAS No. 105-36-2	原体及びこれを含有する製剤	外観: 無刺激臭を伴う無色の液体 沸点: 159°C (他のデータ 168.5°C) 融点: -38°C 相対蒸気密度: 5.8 (空気=1) 相対比重: 1.5 (水=1) 蒸気圧: 449 Pa (25°C) 溶解性: 水に不溶(分解する。) オクタノール/水 分配係数 ($\log P$): 1.12 (他のデータ: 0.21) エタノール、エチルエーテルに混和、ベンゼン、アセトンに可溶 引火点: 48°C (引火性液体) 安定性・反応性: 水、酸、塩基と反応	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット > 50 ~ \leq 300 急性経皮毒性 データなし 急性吸入毒性 致死濃度 (ppm (4hr)) <u>68 (ガス)</u> 皮膚刺激性 ヒト 軽度の刺激性 眼刺激性 ヒト 重篤な損傷	医薬品及び農薬の製造中間体。有機合成原料。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの(濃度下限値設定により劇物から除外するものを含む。)

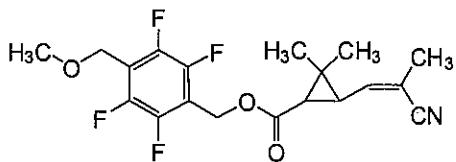
名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
2-(ジエチルアミノ)エタノール	 $C_6H_{15}NO / (C_2H_5)_2NC_2H_4OH$ 分子量 117.2 CAS No. 100-37-8	原体及びこれを含有する製剤(0.7%以下を含有するものを除く。)	外観:無色透明の吸湿性液体 沸点:163°C 融点: -70°C 密度:0.88g/cm³(25°C) 相対蒸気密度:4.04 (空気=1) 相対比重:1.02(水=1) 蒸気圧:0.19 kPa(20°C) (他のデータ:0.25 kPa(20°C)) 溶解度: 水に混和(1000g/L)、オクタノール/水 分配係数(log P):0.31(他のデータ:0.21) エタノール、エーテル、アセトン、ベンゼンに可溶 引火点:52°C(引火性液体) 安定性・反応性: 室温で安定。吸湿性。強酸、強酸化剤と反応	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 1300 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ウサギ 1,100 モルモット 885(4日間適用。4時間では1000超と推察) 急性吸入毒性 LCL_0 (mg/L(4hr)) ラット 4.5(蒸気) 皮膚刺激性 ウサギ + 眼刺激性 ウサギ 強度の刺激性～腐壊性 0.7%製剤: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット >2,000 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット >10,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(4hr)) ラット >4.43(ミスト)* *:理由 ・経験則から最初は空気供給量を低めに設定し、徐々に上げて濃度の適正条件を探ったが、	医薬品(抗ヒスタミン剤、抗マラリヤ剤、局所麻酔剤、鎮痛剤等)の製造原料。印刷インキ及びアゾ染料の緩衝揮発剤。燃料油のスラッジ防止剤及び分散剤。ワックス類の乳化剤。防錆剤。エポキシ樹脂の低温重合促進剤。ウレタンフォームの発泡触媒。

			<p>12.0L/min から 13.0L/min まで上げたところで濃度が平衡若しくは減少傾向となり、相関性が不良という結果になった。従つて、13.0L/min での濃度 5.22mg/L が技術的な発生限界濃度であるとして、当該数値を目標に本試験を実施し、曝露濃度が 4.43mg/L という結果になった。</p> <p>一方、経済協力開発機構(OECD)の化学物質の試験に関するガイドライン／急性吸入毒性試験(403)中に、ミストの場合 5mg/L 又は到達可能な最大濃度が上限濃度である旨記載されており、本試験の曝露濃度設定は妥当であると判断した。</p> <p>皮膚刺激性 <u>ウサギ</u> —</p> <p>眼刺激性 <u>ウサギ</u> 軽度の刺激性</p>	
--	--	--	--	--

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
2, 3, 5, 6-テトラフルオロー-4-（メキシメチル）ベンジル=（Z）-（1R, 3R）-3-（2-シアノプロパー-1-エニル）-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート、2, 3, 5, 6-テトラフルオロー-4-（メキシメチル）ベンジル=（E）-（1R, 3R）-3-（2-シアノプロパー-1-エニル）-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート、2, 3, 5, 6-テトラフルオロー-4-（メキシメチル）ベンジル=（Z）-（1S, 3S）-3-（2-シアノプロパー-1-エニル）-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート、2, 3, 5, 6-テトラフルオロー-4-（メキシメチル）ベンジル=（E）-（1S, 3S）-3-（2-シアノプロパー-1-エニル）-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラートの混合物（2, 3, 5, 6-テトラフルオロー-4-（メキシメチル）ベンジル=（Z）-（1R, 3R）-3-（2-シアノプロパー-1-エニル）-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート80.	 $C_{19}H_{19}F_4NO_3$ 分子量 385.35 CAS No. 609346-29-4	原体並びにこれを含有する製剤	外観:白色の粉末又は小塊 融点:71.2°C 蒸気圧:0.055 mPa (25°C) 溶解性:水;2.11 mg/L (20°C) オクタノール/水 分配係数(log P):3.369 安定性・反応性: 通常の取扱いにおいて安定	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂) > 2,000 ラット(♀) > 300 ~ < 2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂, ♀) > 2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/kg) ラット(♂, ♀) > 2 皮膚腐食性 ウサギ: — 眼刺激性 ウサギ: 極く軽度の刺激性	殺虫剤原体

9%以上を含有し、2, 3, 5, 6
-テトラフルオロ-4-(メキシ
メチル)ベンジル=(E)-(1R,
3R)-3-(2-シアノプロパー
1-エニル)-2, 2-ジメチルシ
クロプロパンカルボキシラート1
0%以下を含有し、2, 3, 5, 6
-テトラフルオロ-4-(メキシ
メチル)ベンジル=(Z)-(1S,
3S)-3-(2-シアノプロパー
1-エニル)-2, 2-ジメチルシ
クロプロパンカルボキシラート
2%以下を含有し、2, 3, 5, 6
-テトラフルオロ-4-(メキシ
メチル)ベンジル=(EZ)-(1R
S, 3SR)-3-(2-シアノプロ
パー1-エニル)-2, 2-ジメ
チルシクロプロパンカルボキシラ
ート1%以下を含有し、かつ、
2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4
-(メキシメチル)ベンジル=
(E)-(1S, 3S)-3-(2-シ
アノプロパー1-エニル)-2, 2
-ジメチルシクロプロパンカルボ
キシラート0.2%以下を含有する
ものに限る。)

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、
経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。